



ぶんぐ博の出展社説明会

大阪文具事務用品協同組合(金澤利治理事長)は、2月13日午後3時から、10月17日に天満橋のOMビルで開催する第67回オオブンぐ博「ぶんぐ博」の出展社説明会を開催し、協力を望んだ。

はじめに金澤理事長が「今年のサブテーマを『レットロEXPLO』と設定。ぶんぐ博の位置づけを再確認し、気を引き締め、万博にあやかっけて盛り上げていき

### 「ぶんぐ博」へ協力要請

#### 大阪文協が出展社説明会開催

三菱鉛筆株式会社数原 慈彦社長(東京都)は、芝浦工業大学の菅谷みどり教授とストーリー株式会社(東京都中央区)と共同で、筆記員の役割である「書く・描く」ことに加えた、新たな提供価値を創出するため

## 新たな提供価値創出

○…三菱鉛筆…○  
「書く・描く」ことに加え

の試みの一つとして、学習中に特定の音による聴覚刺激で集中力が向上する可能性について実証実験を実施、集中力が落ちてくるタイミングに、「川のせせらぎ(River Sound)」を流すことで、集中力を表す脳波が上昇することを確認したと発表した。

同社は筆記員という商品を通して、多くの人が生まれる機会を持つ個性と創造性を解き放つ表現体験そのものを提供していくことを経営方針として事業活動を行っており、筆記員づくりに限定することなく、提供価値をさらに広げ、高めていくことを目指している。

低下してきたタイミングに視覚や聴覚を通じた刺激により集中力を途切れさせることなく、学習を効率的に行えるのではないかと仮説に至り、今回の実証実験につながったという。今回の実験結果を応用することで、個人の勉強だけでなく、授業の最適化、日常の作業の効率向上につながることに加えて、集中力の維持を個人の努力に委ねるのではなく、状況に合わせて自動的に集中力を維持、向上するようサービスへの展開も期待される。

なお、筆記動作から集中力を予測する研究は、「2023年度人工知能学会全国大会(第37回)」に論文が採択されている。

同社の研究開発センター品川は今回の実証実験の結果について「これまで筆記員が提供してきた『書く・描く』価値に加えて、一人一人によって異なる集中状態を把握し、より効果的かつ的確な学習や作業を実現するといった新たな価値提供につながる一歩と捉えている。集中力は認知プロセスにおいて極めて重要であり、多くの研究者が背後にあるメカニズムを研究し、脳波信号と集中力の関係を研究している。今後さまざまな共同研究を通して、手書きと集中の関係性を明らかにして新しい価値を創造することで、多様な社会課題解決に貢献していきたい」とコメントしている。

文具事務用品の展示会の趣旨を発信していきたいというのが今年のぶんぐ博の思い。今回はショッキングエリアを見直し、厳選された逸品購入のスペースを設ける。また、今年は文協のお客のみならず、関西圏の文具店にぶんぐ博へ参加してもらい、より多くの集客を図って広いエリアでぶんぐ博をPRしたい。さらに行政、自治体やメディア、SNSを使って海外へも発信したい。文具を使っているユーザーに一番近い展示会として、企画の人にもお客様の声が開ける展示会だということをおアピールしたい」と説明した。

また、4月よりSNSを通じてイベント紹介、自治体やメディアへのアプローチを4、5月よりスタートさせることを伝えた。



ココロノマド

ココロノマド  
サンスター文具  
文房具アイデアコンテスト

サンスター文具株式会社(吉松幸芳社長、東京都)は、第28回「文房具アイデアコンテスト」の受賞結果を発表した。

今回のコンテストは、テーマを「Clear(クリア)」とし、クリアな思考と感性で新しい世界の課題をクリアしていく、クリアな文房具のアイデアを募集した。

2023年6月1日からアイデア募集を開始し、合計3583点(一般部門2703点・ジュニア部門880点)の作品が集まり、グランプリ受賞作品

有隣堂が大  
阪に初出店

株式会社有隣堂(松信健太郎社長、横浜市)は、タリーズコーヒー(ジャパン)と共同で、東京都とコラボレーションした新業態店舗(売場面積95坪)を、9月6日に開業予定のJR大阪駅前南のうめきた2期エリアの商業施設「グラングリーン大阪」にオープンする。

関西エリアでは、有隣堂神戸阪急店(2023年10月オープン)に次ぐ2店舗目。今回は、タリーズコーヒーとコラボレーションし

富士封筒  
フジックス株式会社  
http://www.fujix-kk.com

一次審査・二次審査・パテント調査を経て全15点が受賞作品として選出された。受賞作品は次の通り。

【一般部門】  
グランプリ(1作品)  
作品名「ココロノマド(小高浩平)」  
優秀賞(4作品)  
作品名「フチで止まるカッターマット(西尾仁・古川礼規、おさかな穴あけパンチ(阿部ナデアリ悠楓)。雲を描く日記(真石理有子・紀則正)。リセット鉛筆削り(野口征晴・大塩伝恵・田嶋千寛)。」

【ジュニア部門】  
グランプリ(1作品)  
作品名「持ってて安否(恵美陽斗)」  
優秀賞(4作品)  
作品名「ピラミッドペン立て(宮良颯希、かわい海の生き物文房具セット(田中陽輝)、キヤグリップ(山口理子)、提灯折り折り筆箱(関根拓海)」  
審査員特別賞(4作品)  
作品名「新・消しゴム(リム・フーンハウ)、左手専用の漢字ドリル・ひらがなドリル(ころさきほしみ)、スマホフリンセン(野口征晴・大塩伝恵・田嶋千寛)。正解したくなる新館2階」

は、三菱地所を代表企業とするグラングリーン大阪開発事業者JV9社が進めている「うめきたプロジェクト」の新しい都市プロジェクト。このプロジェクトは、約24畝の旧梅田貨物駅跡地を活用して展開されており、2013年には先行開発区域として、グランフロント大阪がオープンした。この秋に開業予定のグラングリーン大阪ショップ&レストランは、「公園内施設」と「北館」「南館」により構成。

このうち、南館は2025年春頃のオープンを予定している。

学研ステイフル  
が住所を移転

株式会社学研ステイフル(野口瑞穂社長、東京都)は、3月25日付けで本社を千代田区紀尾井町に移転した。新住所は東京都千代田区紀尾井町3-23、文藝春秋新館2階。

☎03(6316)2096(代表)、FAX03(6261)5400。

ココロノマド  
サンスター文具  
文房具アイデアコンテスト

サンスター文具株式会社(吉松幸芳社長、東京都)は、第28回「文房具アイデアコンテスト」の受賞結果を発表した。

今回のコンテストは、テーマを「Clear(クリア)」とし、クリアな思考と感性で新しい世界の課題をクリアしていく、クリアな文房具のアイデアを募集した。

2023年6月1日からアイデア募集を開始し、合計3583点(一般部門2703点・ジュニア部門880点)の作品が集まり、グランプリ受賞作品

フジックス株式会社  
http://www.fujix-kk.com

一次審査・二次審査・パテント調査を経て全15点が受賞作品として選出された。受賞作品は次の通り。

【一般部門】  
グランプリ(1作品)  
作品名「ココロノマド(小高浩平)」  
優秀賞(4作品)  
作品名「フチで止まるカッターマット(西尾仁・古川礼規、おさかな穴あけパンチ(阿部ナデアリ悠楓)。雲を描く日記(真石理有子・紀則正)。リセット鉛筆削り(野口征晴・大塩伝恵・田嶋千寛)。」

【ジュニア部門】  
グランプリ(1作品)  
作品名「持ってて安否(恵美陽斗)」  
優秀賞(4作品)  
作品名「ピラミッドペン立て(宮良颯希、かわい海の生き物文房具セット(田中陽輝)、キヤグリップ(山口理子)、提灯折り折り筆箱(関根拓海)」  
審査員特別賞(4作品)  
作品名「新・消しゴム(リム・フーンハウ)、左手専用の漢字ドリル・ひらがなドリル(ころさきほしみ)、スマホフリンセン(野口征晴・大塩伝恵・田嶋千寛)。正解したくなる新館2階」

学研ステイフル  
が住所を移転

株式会社学研ステイフル(野口瑞穂社長、東京都)は、3月25日付けで本社を千代田区紀尾井町に移転した。新住所は東京都千代田区紀尾井町3-23、文藝春秋新館2階。

☎03(6316)2096(代表)、FAX03(6261)5400。

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

# GLOC